

6月

認定こども園

中之島ちどい保育園通信

社会福祉法人
晋栄福祉会

2017年



梅雨入り前の爽やかな天気から、次第に天気に移り変わりやすい季節となってきました。この時期ならではの自然に触れたり、室内ならではのあそびを楽しんだりしながら過ごしていきたいと思います。
今回は各クラスで楽しんで見ている絵本をご紹介します。
子どもたちの「想像力」や「ことば」「感性」を各年齢に応じて、心豊かに育てていければと思っています。



あさひぐみ

『いないいないばあ』

あさひぐみでは毎朝絵本に触れる時間をつくっています。中でもみんなが大好きな絵本は「いないいないばあ」です。くまやねずみ、きつねが「いないいない…」と顔を隠しています。次のページをめくると「ばあ」と動物たちの顔がでてくるので、子どもたちはそれを楽しみに見えています。あそびの中でもいないいないばあが大好きなみんな！「ばあ」の瞬間にニコッと笑ってくれる姿がとてもかわいいです。

あさひぐみでは、絵本を子どもたちの手の届くところに置き、いつでも読めるようにしています。まだ“読む”ということは難しいのですが、「これはなんだろう」「こうすればめくれるんだ！」などあそびの中で感じたり学んだりすることができればと思っています。これからも絵本に触れる時間を大切に、子どもたちに絵本がもっと好きになってもらえるようにしたいと思います。



ひかいぐみ

『たまごのあかちゃん』

絵本が大好きなひかいぐみ！「おはなしはじまるよ～」と声をかけると、保育士のそばに集まりどんなお話始まるのかな～？と目をキラキラさせている子どもたちです。

今、お気に入りの絵本は「たまごのあかちゃん」です。この本に出てくるたまごは小さいものや大きいもの、1つだけのものやたくさんあるものなどなど…。「おっきー！！」「いっばーい！！」など、物の大きさや物の数にも関心を持った言葉も聞かれるんですよ。「でておいで～！！」と

みんなで声をかけてたまごからいろんな動物の赤ちゃんが生まれてくると、嬉しそうに指差しをしたり「ぴよぴよ」「かめさん」「へびさん」と鳴き声を真似たり、動物の名前を言ったりと、とっても楽しそうです。

これからも楽しい絵本をたくさん見て絵本の中からいろんな事を吸収して欲しいなと思っています。



にじぐみ

『どうぶつサーカスはじまるよ』

にじぐみはとても絵本が大好きです。保育士が絵本を読むといつも楽しんで見えています。

今、特にお気に入りの絵本は「どうぶつサーカスはじまるよ」です。この絵本には司会のアザラシ、ライオン、カンガルーといった、様々な動物が登場します。子どもたちは動物が大好きなので目をキラキラさせて見ている姿がとても可愛いらしいです。ライオンが火の輪をぐり成功させたり、ワニがピラミッドを成功させる度にパチパチと拍手をし、楽しむ姿が見られたりサルの中ブランコの場面ではサルがケガをして出られないとわかると「イタタしたね」と心配そうな表情をしたりと様々な表情を見せてくれる子どもたち。これからも絵本が大好きな子どもたちになるよう毎日の絵本の時間を大切にしていきたいです。



ほしぐみ

『ありこちゃんのおてつだい』

先日、ほしぐみのこどもたちと「ありさんのおうちは土の中であって、たくさんのお部屋があるんだって！」という話をしました。縦長のホワイトボードに「ここは赤ちゃんのお部屋」「ここは寝るお部屋」「ここはお台所？」「ここは...？」とみんなで想像しながら絵に描いていくと、「お風呂は？」「トイレもいる！」「あそぶお部屋はないのー？」・・・と、どんどん想像が膨らんでいきます！そこで絵本「ありこちゃんのおてつだい」の登場！！この絵本は、土の中で暮らすありこちゃんが、お姉さんアリに頼まれて赤ちゃんに食べさせる蜜をアブラムシさんにもらいに行く・・・という冒険ストーリーで、アリのお部屋の絵やありこちゃんのちょっとした生活が描かれています。「本当に赤ちゃんのお部屋がある！」「トイレないやん〜」「ごはんの部屋もあるね」「女王様が卵産むの？」「お姉さんアリの匂いで道がわかるねんで」・・・と興味津々！今度のお散歩で、「アリの巣探し」をする約束をしています。こんなふうに、自分たちの身のまわりにあるものを絵本の世界から身近に感じて、想像したり、体感したりして、こどもたちと一緒に楽しんでいきたいなと思っています！



そらぐみ



『ぼくがきょうりゆうだったとき』

絵本を見るのも読むのも大好きなそらぐみのこどもたち。今1番リクエストが多いのが「ぼくがきょうりゆうだったとき」です。あらすじは誕生日にプレゼントに届いた恐竜のパジャマ、主人公のぼくは嬉しくて着たまま公園へ。そこへ恐竜がやって来て「ぼくたちの世界へおいでよ！」と公園の遊具のトンネルをぐるとそこは恐竜の世界！！草食竜と楽しくあそんでいると大きなティラノサウルスがおそってきて・・・そこでぼくは勇気を奮い起こしてたちあがります。ワクワクドキドキの冒険のお話です。絵本にでてくる恐竜をラキューやブロックで作ってお友だちと「どうやって作るの？」「こうやでー！」と教え合ったり、作った恐竜で楽しそうに会話をしな

がらあそんでいるこどもたち。これからも絵本を通してこどもたちが読み終えた後もやり取りを楽しんだりできるような物語を今後とも読んで楽しんでいきたいと思っています。

ゆめぐみ

『バムとケロシリーズ』

絵本や紙芝居が大好きなゆめぐみさん★色々なお話に興味津々で毎日目をキラキラさせながら見えています。

そんな中でも最近こどもたちに人気のものが「バムとケロ」シリーズの絵本です。

犬のバムとかえるのケロの日常の様々なことを描いている物語です。

2匹が協力し合い助け合いながら生活をしているのですが、必ずどこかの場面で「プブツ」と笑ってしまう内容が含まれていて、その場面がくると子どもたちも「えー！！」と驚いてみたり

「あははー！」と大笑い☆色々な視点で絵本を見ることが出来るようになり、こども同士

「これはしたらあかんよなあ。」「こんなん出来たらおもしろそう！」と意見を出し合う姿も多くなりました。

日常生活を送る中で協力し合ったり、相手を思いやる気持ちはとても大切なことなので絵本を通してこどもたちにこれからも伝えていければなと思っています。



「異年齢児交流」の取り組み

開園時より、小集団を活かした異年齢交流を大切にする保育を積み上げてきており、昨年度は週に1回全児の集会で「つながりあそび」を行ってきました。今年度は、異年齢交流の場を保育園の中だけではなく、戸外へと広げていき3・4・5歳児一緒に散歩に行き、公園で体操やゲームを楽しむ活動を始めています。その中で楽しみながら、いろいろな気づき・発見・学びを重ねていけるよう、活動内容を考えながら進めていきたいと思っています。今後は0・1・2歳児も少しずつ参加していきたいと考えています。

先日こどもたちと再度お約束を致しました。

・保育園の門を出る時は必ずお家の人と出ます。

・門の柵には登りません。

・自転車置き場の前の駐車場には入りません。

・お家の人がお迎えに来たらすぐにお家に帰ります。

(保育園の前の道は車や自転車が通り危ないです)

こどもたちの安全を守るため、保護者のみなさまのご協力宜しくお願い致します。

6月の行事予定

1日(木)	虫歯予防デー
7日(水)	歯科検診
15日(木)	絵本の会 (北図書館ボランティアさんによる絵本の読み聞かせ)
19日(月)・20日(火)	身体測定
22日(木)	体育指導 (自由参観)
30日(金)	災害訓練
5月31日(水)~6月9日(金)	個人懇談 ゆめ組

※7月1日(土)のほし・にじぐみのふれあい参観の詳細は後日お知らせ致します。

